

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
島津ロジスティクスサービス株式会社	社長	永野 克己	京都府	運輸業, 郵便業	https://www.shimadzu.co.jp/sls/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2023年8月28日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・ドライバー不足解消や環境負荷低減を目的に貸切便混載、物流拠点化(幹線輸送)、モーダルシフト等の利用を拡大する。
2	A ③	パレット等の活用	・荷物の移動を効率化するため、物の形状、重量、物量等に応じて「パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等」を適切に取り入れる。
3	A ⑩	リードタイムの延長	・トラックを確保しやすくするために、到着時間の幅を持たせ混載可能にして輸送手段の効率化を図り、曜日・月の繁閑差を無くして平準化する。
4	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	・トラックの待機時間を削減するため、輸配送システムを改修し在庫情報や積載可能時間情報を運送業者に提供する。
5	A ⑦	運転以外の作業部分の分離	・運送の対価(運賃)と運送以外の役務等の対価(料金)を別建てで契約する。
6	F ①	共同配送	・ドライバー不足・車両不足への対応のため、他社商品と共同で配送する。
7	F ①	包装設計の見直し	・包装設計の見直しによる積載効率の向上。

PR欄	・株式会社島津製作所をはじめとする島津グループで製造する分析・計測機器、医用機器、航空機器、産業機器などの最先端機器に関わるさまざまな物流サービス(梱包、輸出梱包含む)を提供しています。ミルクランなどの調達物流から、社内物流、販売物流までの動脈物流は勿論、返品・回収・廃棄に伴う静脈物流に至るまで、あらゆる場面で常に物流業務の「最適化」を意識して活動を展開しています。
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------